

大型放射光施設 SPring-8 への訪問研修

こんにちは、SSH 推進委員会です。SSHNEWS の第6号となる今回は兵庫県佐用町光都にある**大型放射光施設 SPring-8 と SACLA への訪問研修**の様子を紹介します。冬休み中の1月6日(金)の開催でしたが、中学生19名、高校生16名が参加しました。大型放射光施設 SPring-8 は、兵庫県の播磨科学公園都市にある**世界最高性能の放射光**を生み出すことができる大型放射光施設です。放射光とは、電子を光とほぼ等しい速度まで加速し、磁石によって進行方向を曲げた時に発生する、細く強力な電磁波のことです。SPring-8 では、この放射光を用いてナノテクノロジーやバイオテクノロジー、産業利用まで幅広い研究が行われています。とにかく！！**世界最高性能をもつ研究施設**です！！（物理の教科書P377にも載っています）

<記念撮影場所にて>

<SACLA の内部見学>



SACLA では、全長 700m の施設をすべて見学し、**SPring-8 では、約 1km の円周の 1/4 程度**を見学しました。電子を発生させる電子銃や強い放射光を生み出すアンジュレータなど大規模な最先端の設備に圧倒されながらも説明をしっかりと聞き、たくさんのお話を学習しました。

最後には SACLA で研究されている研究者の方に「研究者とは・研究者になるには」のテーマで、ご自身の経験を踏まえご講演をしていただきました。

<講演会の様子>

<放射光装置の展示>

<SACLA の内部>



<SPring-8 の内部>

<電子を発生させる装置>

<Spring-8 の実験ハッチ>

